

上郡中学校 校長室だより

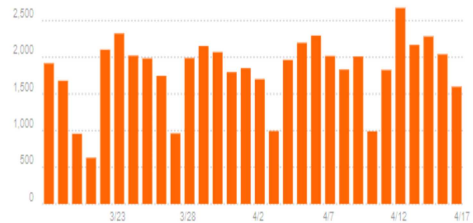
2022年4月22日

No. 2

上郡町立上郡中学校
校長 溝端 義和

修学旅行まで感染対策を徹底！

上郡町周辺の感染状況はやや落ち着きつつあるかなと思いますが、兵庫県のこの1ヶ月の新規感染者数(右図)を1週間サイクルで見ると、ほとんど大きな変化はなく高止まり状態が続いています。



当面(4/22~5/18)の感染対策は、「修学旅行(5/19~21)に行くこと」を基準に決めることとし、主な対応は以下のようにします。

- ・全校生徒が集まる会はしない。全校朝礼はオンラインで行う。
- ・必要に応じて学年集会は行うが、感染対策をしっかりする。
※距離を取る。換気をする。1時間の授業時間内に終える。
- ・多くの保護者が集まる会(2学年以上の保護者対象の会)はしない。
※参観日(当初4/29予定)は4日間(4/25~28)のオープンスクール、PTA総会は書面議決に変更する。



- ・部活動の対外試合は必要最小限で行うが、感染対策をしっかりする。
※5月1日以降はバス移動を禁止する。
 - ・5月1日以降、卒業生、保護者の部活練習への参加は禁止する。
 - ・5月9日以降の3年生授業については、感染リスクが低い内容に限定する。
- ☆各家庭においても感染対策をお願いします。



- ※GW等、休日中の感染についても十分注意してください。
- ☆日々の健康チェック、入校前の手指消毒を始めとする感染対策はこれまで通り徹底します。
※健康チェック表の忘れや不備がないようにお願いします。注:今週、忘れが増えています。
- ☆マスクは、医師会より不織布のものが推奨されています。できるだけ、不織布マスクを着用させるようお願いします。

「修学旅行前」以外に、3年生にとって大切な「部活動の総体・コンクール前」と「高校入試前」にも感染対策の強化をしますのでご理解ください。他の期間は、できるだけ従来に近い形で学校行事を行っていくつもりです。

修学旅行後の主な学校行事

○参観日

6月14日(火)の参観日・学級懇談会は通常の形(5校時参観授業→学級懇談会)で行う予定です。11月は、5日間のオープンスクールを行います。2月の参観日は、入試前のため、感染状況によって判断します。

○文化発表会

9月30日(金)の文化発表会は、この2年間中止してきた合唱コンクールも行う予定です。保護者の方には学年ごとの入替で観ていただこうと考えています。当日、YouTubeでの配信も予定しています。



○体育大会

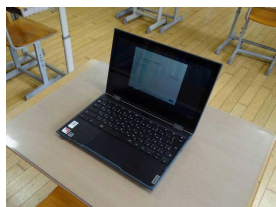
10月27(木)の体育大会は、各家庭2名までと人数制限をして観ていただく予定です。前後の休日に部活動の大会があるため土日開催ができませんが、都合が付く方は予定を空けておいてください。当日、YouTubeでの配信も予定しています。後日になりますが、上郡町のケーブルテレビでの放映もあります。

新入生歓迎ミニコンサート

新入生の歓迎を込めて、吹奏楽部が4月第2週の昼休みに中庭でミニコンサートをしてくださいました。初めて聴く1年生は、生演奏の迫力や楽しそうに演奏している姿に引き込まれていました。入部希望者も増えたように聞いています。



Chromebook持ち帰り接続確認



Chromebookの持ち帰り接続確認を以下の流れで行います。

- ①家庭にWi-Fi環境があるか事前調査
- ②Wi-Fi環境がない家庭にはポケットWi-Fiを貸し出し
- ③Chromebookを持ち帰り、接続確認
- ④接続できた生徒は、Chromebookから報告

当初、4月中の持ち帰りを予定していましたが、ポケットWi-Fiの契約期間の関係で、持ち帰りは5月上旬になります。4月中にWi-Fi環境の事前調査を行います。

家庭での接続確認やChromebookからの報告については、持ち帰らせる際に書面を配布して説明します。この機会にWi-Fi環境を整えておいていただくと助かります。

親の無償の愛を

これまで誰も経験したことがないコロナ禍が長く続く中で、大人も子どもも精神的に疲弊しています。それぞれ、目的を見つけ、前向きに生活しようとしてはいるものの、コロナ禍以前と比べると心の安定を図るのは難しくなっています。学校では、子どもたちが笑顔で過ごせるよう、やりがいを持っていろいろなことに取り組めるよう、できる限りのことをしたいと考えていますが、感染を拡大させないためには我慢を強いらなければならないこともあります。

お子さんの心の状態が気になるご家庭もあるのではないのでしょうか。こんなときこそ、学校と家庭がしっかり連携して子どもたちを見ていく必要があります。来週の家庭訪問で、遠慮なく相談してください。

学校では、生徒一人一人の表情や話し方をしっかり見ていきます。私も正門に立ち、登校してくる生徒と挨拶を交わしながら、時に声を掛けながら表情を見ています。昨年度に比べると元気よく挨拶してくれる生徒が増えていると思いますが、挨拶の声が出なかったり、うつむき加減だったり、気になる生徒もいます。

週に1回、生徒支援部会という会を持ち、各教員が把握している生徒の情報交換をし、特に気になる生徒については対応方法を協議しています。スクールカウンセラーの先生にお願いすることもあります。

教育活動においては、感染防止をしっかりとした上で子どもたちの話し合い活動をできるだけ取り入れ、お互いを理解し合い、しっかりと人間関係が作れるようにしていきます。

家庭においても、「おはよう」「行ってきます。行ってらっしゃい」「ただいま。おかえり」「いただきます。ごちそうさまでした」「おやすみなさい」等の挨拶をしっかりとしたり、学校での話を聞いて共感したり一緒に笑ったりしながら、お子さんの様子をよく見ていただけたらと思います。心配なときは落ち着いて話を聞いてやってください。このとき、親の考えを伝えるのは最後でいいと思って聞くことが大切です。子どもたちはまだまだ大人になりきれていません。親の無償の愛が子どもを救います。道を外れそうになっていたり、ばかなことを考えていたりしたら本気で叱って下さい。感情が先走るかも知れませんが、そんなときは最後に思いっきり抱きしめてやってください。親が子どもを思う気持ちを本気でぶつけてください。そうすれば、言葉以上に伝わるものがあると思います。

長引くコロナ禍でみんな大変ですが、人間的なふれあいを大切にしながら乗り越えていきましょう。

